

ごはんのあたため



作りかた

1. 常温、冷蔵：容器や皿に入れテーブルプレートの中央に置く。
冷凍：テーブルプレートの中央に直接置く。
2. **002 ごはんのあたため** であたためる。
3. あたためた後、よくかき混ぜる。

加熱の目安	1回に作れる分量	使用付属品
常温、冷蔵ごはん1杯 (約150g) 加熱：約1分 冷凍ごはん1個(約150g) 加熱：約2分	常温、冷蔵ごはん 100～900g 冷凍ごはん 100～600g	 テーブルプレート 底面

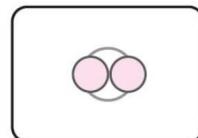
ごはんのあたためのコツ

テーブルプレートの中央に置く

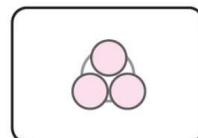
1個



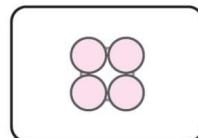
2個(中央に寄せる)



3個(中央に寄せる)



4個(中央に寄せる)



冷凍ごはんはラップの重なりを下にする

食品の上部でラップが重なっていると、赤外線センサーが食品の表面温度を正しく測れず、うまく仕上がりません。

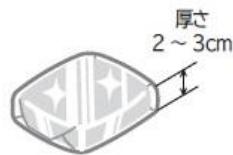
ラップの重なりを下にして、テーブルプレートの中央に直接置きます。

チャーハンやピラフは、加熱後、かき混ぜる

上手なごはんの冷凍保存(フリージング)のコツ

冷凍する分量と形は

ごはんを1杯分(150g)ずつに分け、2~3cmの厚さで、極端に薄くならないように平らな形にまとめます。丸めたり、指定の分量以上をひとまとめてにすると、中まであたたまりにくくなります。



ラップでピッタリ密封します

食品の分量にあった大きさのラップで、ごはんとラップの間に隙間ができるないようにぴったりと包みます。加熱するときに上側になる面に、ラップが重ならないようにします。

お願い

加熱室内の温度が高く、「常温/冷蔵 冷凍」表示がでたときは食品の保存状態を選び、あたためスタートボタンを押してスタートします。

詳しい使い方やコツは取扱説明書を確認してください。